



日出谷小だより

学校教育目標【明日をつくる日出谷の子 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子】

明日をつくる日出谷の子 「よく考える子」 思いやりのある子 たくましい子

校長 須田 肇

教育目標の「よく考える子」についてお話しします。「よく考える」ためには、「状況をとらえ、整理する」ことが必要です。知識や経験、その先がどうなるかを見通すことも大切です。それらをもとに複数ある選択肢の中から、目的や条件に合ったものを選んだり決めたりするということが「よく考える」ということになります。

考えるための材料となる知識や経験は多ければ多いほど、より適切な考えにつながります。そのために子供たちは日々学習をするのです。失敗したことも次につながる大きな知識と経験となります。

考えを決定するには、「自分で」選ぶ・決めることも重要です。他人に「〇〇だから、□□しなさい」「〇〇がいいに決まっているでしょ」と言われていては、自分で考える力がつきません。主体的な考えこそが実になるのです。よく子供が、「みんながやっていたから」とか「□□さんが言ったから」と、他人のせいにしてしまうのは、自分で「その行為を選んだ・決めた」という自覚がないからです。

自分の考えを振り返ることも大切です。その際は、「結果の適切さ」と「その考えに至るまでの適切さ」の2つが考えられます。例えば、「結果的には間違っただけども、その時の状況ではそう考えたのは適切だった」ということもあるのです。もちろんその逆もあるでしょう。この点は大人が子供の考えを評価するうえで大切なところです。

子供たちが「よく考える」よう、学校では根拠を基にした選択や決定をする等の指導の工夫に努めています。ご家庭でも、子供に選択・決定をさせたり、その考えについて振り返ったりしてみてください。よりよく生きるためには、「よく考える」ことはとても大切なことです。その力を学校と家庭とで連携して育てていきましょう。

お知らせとお願い



1 今年度の音楽朝会は、保護者の皆様の参観はありません

○本年度、体育館改修があります。6月から工事が始まり、終了が2月半ばの予定です。そこで、音楽朝会は、校内の放送等を利用し、児童同士で発表と鑑賞ができるようにしていく予定です。保護者の皆様には残念ですが、今年度は参観がありません。ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

2 お手紙の配付は、学校情報メールで送付します

○学校からのお手紙の配付は、今年度も学校情報メールにて送付していきます。また、日出谷小学校ホームページにも、学校だよりや行事予定、お知らせを掲載しております。そちらもご利用いただきますようお願いいたします。